

～0・1・2歳に贈ります～

絵本の世界へ ようこそ！



『くっついた』 三浦太郎／作 こぐま社

山梨県公共図書館協会
児童奉仕研究部会峡支部



あか 赤ちゃんの「こころ」を育てる大切な乳幼児期。

かぎ 限りない愛情に包まれたかけがえのない時間。

えほん 絵本を開いてやさしく語り合う、そんなひとときをゆったりと過ごしてみませんか？

かあ やさ お母さんの優しい声、あたたかなお膝、抱っこのぬくもりを感じながら見つめる絵本の世界はきっと心の栄養につながるはずです。

む あ 向かい合うほんのひとときを絵本の世界で過ごせたら、大人にとっても楽しいかけがえのない時間になるのではないのでしょうか。

わたし じどうほうしけんきゅうぶかい 私たち児童奉仕研究部会は おとな あか 大人と赤ちゃんが健やかに育つ願いをこめ、おすすめ図書リストを作成しました。

えほん であ よろこ たくさんのお絵本と出会う喜びを、あか いっしょ わ あ 赤ちゃんと一緒に分かち合ってくださいね。

せんてい きじゅん 選定基準



- (1) え 絵ははっきりとあたたかみのあるもの
- (2) ことば 言葉がわかりやすく あか こころ 赤ちゃんに心地よいもの
- (3) あか みちか 赤ちゃんの身近なものを題材にしたもの
- (4) あか ふ あんぜん そうてい 赤ちゃんが触れても安全な装丁のもの
- (5) としょかん りょう かてい こうにゅうかのう 図書館でよく利用され家庭においても購入可能なもの





えほん 絵本であそぼう



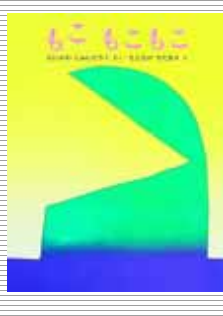
えほん
～ことばあそび・しかけ絵本～



ことばあそび

はじめてのえほん 絵本たいむ	『あかちゃんのおと』 みやにしたつや／作絵 金の星社 2007年 あか 赤ちゃんのまわりにある、ごきげんな音、楽しい音、かわいらしい音、そんな愛らしい音を集めた絵本。パパやママが赤ちゃんへ語りかけながら読むことのできる1冊。シンプルで、親子一緒にふれあひながら、共感しつつ楽しめる本です。
あかちゃんあそび	『あっぷっぷ』 なかがわ 中川ひろたか／文 村上康成／絵 ひかりのくに 2003年 「にらめっこしましょ わらうとまけよ あっぷっぷ」 だるまん、おさるさん、ぶたさんと、順番ににらめっこします。勝てるかな？絵本の中のにらめっこする相手が「あっぷっぷ」でユーモラスな顔をしているので、本当ににらめっこしている気分になります。最後はお母さんとにらめっこです。勝てるかな？
	『くっついた』 みうらたろう／作・絵 こぐま社 2005年 ページをめくると・・・くっついた！ くりかえしがとっても楽しい絵本です。子どもと一緒に遊べて、ぬくもりを伝えられるこの絵本は、シンプルな内容にかわいらしい絵で、赤ちゃんの心をとらえます。作者はボローニャ国際絵本原画展で入選を重ねている実力派。ファーストブックとしてもおすすめです。
まついのりこあかちゃんのほん	『じゃあじゃあびりびり』 まついのりこ／作・絵 偕成社 2001年 乗り物・動物・道具。どの音もはっきり聴きとることができる、リズム感あふれる響きに赤ちゃんも思わずにっこり。お母さんのお膝の上で楽しく読み聞かせができる赤ちゃん絵本です。表紙の赤い色もはっきりと赤ちゃんの眼をひく、小型の絵本です。

はじめての絵本たいむ	『つみき』
	なかがわ 中川ひろたか／ぶん ひらたとしゆき 平田利之／え きん ほししゃ 金の星社 2007年 主人公は「つみき」。ひとつふたつみつつ・・・高く積み上げて、完成。するとそこへんとう虫が1匹飛んできて、てっぺんの三角にぴたっ！つみきは、ゆらゆらゆれて・・・大丈夫？ シンプルなストーリーですが、ドキドキハラハラもあって、赤ちゃんと一緒に楽しく読める絵本です。
よんでよんでのえほん	『とつとこ とつとこ』
	まっいのりこ／さく どうしんしゃ 童心社 2003年 「ねこさん くつはいて とつとこつとこ」。ねこさんは黄色の靴をはいています。ありさんは紫色の靴をはいています。ぶたさん、かえるさん、へびさんも、みーんな靴をはいて「とつとこつとこ」お散歩です。お散歩が終わったら靴を並べておきます。楽しかったお散歩は、また明日。
はじめてのぼうけん	『ぴょーん』
	まつおか たつひで／作・絵 ポプラ社 2000年 おすわりした犬が、バツタが、かえるが、ページをめくると、“ぴょーん！”とジャンプ！え、かたつむりも・・・？？？ 見ているだけでウズウズ、ジャンプしたくなる、元気になれる絵本。絵に合わせて“たかいたかーい”をしてあげたり、一緒にジャンプして遊べます。本の開き方の工夫も楽しい1冊。
はじめての絵本たいむ	『ぽんぽんポコポコ』
	はせがわよしふみ 長谷川義史／作・絵 きん ほししゃ 金の星社 2007年 このおなか、だーれの？当てっこ遊びもできる赤ちゃん絵本。動物たちが次々登場して奏でるおなかのたいこ！ぽんぽんポコポコぽんぽんポコポコ・・・。リズムカルな繰り返し言葉と愉快な絵も楽しい。最後に出てくる赤ちゃんのおなかは、優しいお母さんがそ〜っと・・・。
	『まり』
	たにかわしゅんたろう 谷川俊太郎／文 ひろせげん 広瀬弦／絵 クレヨンハウス 2003年 はっきりした、わかりやすい絵と、詩人・谷川俊太郎のつむぐ独特な言葉のリズムが心地よい。 シンプルな形の絵と言葉の繰り返しなので、赤ちゃんも楽しく読める絵本です。

福音館あかちゃんの絵本 おでかけばいばいのほん	『めんめんばあ』
	はせがわせつこ／文 やぎゅうげんいちろう／絵 福音館書店 2006年 「めんめいないない」「めんめんばあーっ」とカエルや小鳥など 次々に登場します。声に出して読むと楽しい、読み聞かせに最適 な絵本です。
	『もこもこもこ』
	谷川俊太郎／作 元永定正／絵 文研出版 1977年 「しーん、もこもこ、によきによき」とふくれあがったものは、 見る間に大きくなってパチンとはじけた。 出てくる言葉は「もこ」だの「によき」だの「ぼろり」だのと いった擬音ばかり。でもそれ以上の言葉は必要ないんです。 詩人と異色の画家がおりなす“不思議でおかしな世界”の絵本。

えほん
しかけ絵本



あかちゃんのおそびえほん	『いないいないばああそび』
	きむらゆういち／さく 偕成社 1989年 いぬ・ひよこ・ねこ・そしてかいじゅう・・・「いないいない ばあ！」のしぐさは、立体的な仕掛けで赤ちゃんの気を引きつけ ます。それぞれの特徴がある動物の絵柄に大人も思わずにっこり。 「いないいないばあ！」の動きに合わせ、何度でも遊ぶことがで きる赤ちゃんに最高のしかけ絵本です。
あかちゃんしかけえほん	『だっこ！』
	きむらゆういち／作・絵 ひさかたチャイルド 2005年 お迎えに来たぶうちゃんのママ、おうちに帰って来たくうちゃ んのママ。子どもたちが一番にせがむのは・・・“だっこ”！ 子どもが大好きな“だっこ”のしかけ絵本。素朴なイラストと “だっこ”の時の嬉しい笑顔に心がほんわか温かい気分になりま すよ。読み聞かせの後はもちろん、“だっこ”！！
しかけえほんファーストブック	『どうぶつかくれんぼ』めくってひらいて
	わらべきみか／作・絵 教育画劇 2007年 いろいろな動物たちが、かくれんぼしています。 めくって開いて楽しい、かわいいイラストのしかけ絵本です。 赤ちゃんの手に優しい厚紙ページ、小さなおててにピッタリの小型 絵本です。



うたって♪あそぼ

～わらべうた・てあそび・うたあそび～



わらべうた

『あかちゃんのごきげんがよくなる 12 のわらべうたえほん』

こばやし えみこ／編 あべ ななえ／絵 ハッピーオウル社 2006年



ゆったりとしたひとときが生まれる楽しいわらべうたが12曲入っています。優しく、わかりやすいイラストで、わらべうたをあまり知らないお母さんも赤ちゃんと一緒に遊べます。発育にそった遊び方のアドバイスがたくさん紹介されています。

『赤ちゃんから遊べる わらべうたあそび55』

くつ まえいこ／編著 チャイルド本社 2007年



おばあちゃんからお母さんへ、そして赤ちゃんへ。わらべうたの心地よいリズムとその温かさは、家族の最高のコミュニケーションになるでしょう。わかりやすい解説と挿絵で、手遊び・歌遊びと幅広く紹介されています。巻末には遊びの区分早見表がつき、年齢別に実践する時いち早く見わかります。家族みんなで遊んでほしい、そんな願いが込められた本です。

わらべうたえほん

『ととけっこう よがあげた』

こばやし えみこ／案 ましませつこ／絵 こぐま社 2005年



元気なわとりさんが、みんなを起こしてまわります。わらべうたが大好きな赤ちゃんも、大人も一緒に楽しめる絵本。わらべうたを知らないお母さんも、この絵本をリズムカルに読んであげただけで、その楽しさをお子さんと充分に分かち合うことができるでしょう。わらべうたの楽しさや魅力をたっぷりと知っている2人の作者による、美しい赤ちゃん絵本です。

『にほんのわらべうた』 全4巻

近藤 信子／著 柳生 弦一郎／著 福音館書店 2001年



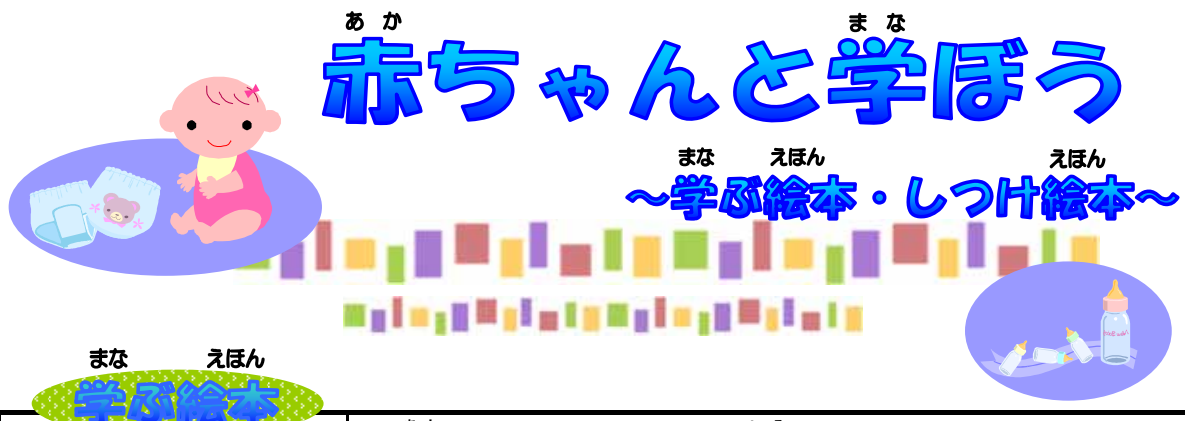
子どもたちの心を楽しく遊ばせるのが“わらべうた”。赤ちゃんから小学生まで歌って遊べる118曲が掲載されています。1巻は四季の歌。2巻は、まりつき歌・なわとび歌。3巻は、子守唄・数え歌など、どの巻も、遊び方が一目でわかるカラー写真と絵で構成されています。4巻は全118曲の楽譜とCD付き。

てあそび

	『あがりめさがりめ』 おかあさんと子どものあそびうた ましませつこ／絵 こぐま社 1994年 1冊の本の中にぎっしり詰まったわらべうた。昔懐かしい、一度は耳にした心温まる歌遊びや、親と子のふれあう時間を作ってくれる手あそびがいっぱい。大人も子どもも、思わずやってみたくなるかわいい挿絵と解説が魅力的。リズムカルに声をかけあって遊ぶ楽しさを味わってください。
	『て手あそび百科』 植田光子／編・著 ひかりのくに 2006年 道具がなくても、いつでも・どこでも・誰とでも・楽しめるのが手あそびのよいところ。『季節の行事』『食べもの』など、ジャンル別にわけた122の手あそびを紹介したのが本書。全ての歌に、簡易な楽譜と動きを紹介した愛らしいイラスト、年齢別アレンジ、いつどんな時に使えるかわかる“手あそび名人への道”付の、実用に即した優れものの1冊。手近なコミュニケーションツールの『手あそび』を、楽しくマスターしちゃいましょう！
	『みんなで楽しい手あそび』 本間玖美子／監修 日本文芸社 2006年 「むすんでひらいて」「キラキラぼし」など、歌に合わせて楽しむ手あそび・身体あそびうたを集めました。0歳から6歳まで年齢別に紹介し、手と身体の動きや振り付けを、カラー写真でやさしくわかりやすく解説します。 親子・友だちで楽しめる、盛りだくさんな内容です。

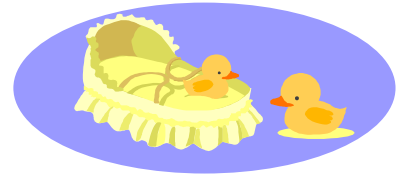
うたあそび

	『あかちゃんとお母さんのあそびうたえほん』 小林衛己子／編 大島妙子／絵 のら書店 1998年 かわいいイラストとともにわらべうたを優しく解説します。絵を見れば、やり方もすぐに理解できる親子あそびの絵本。昔どこかで聞いた懐かしいわらべうたが、お母さんの優しい声で現代の赤ちゃんの心をも和ませます。家族みんなで赤ちゃんの成長を見守る、そんなひとときを大切にしたいお母さんにおすすめの1冊。
	『め目あそび・て手あそび・あし足あそび』全3巻 佐藤美代子／編著 近藤理恵／絵 草土文化 2001年～2005年 わらべうたで遊びましょう。赤ちゃんをあやしながら、膝にのせて、向かい合って、さまざまな形で遊べます。大人数で遊ぶのも楽しいですね。かわいいイラスト付きの解説で遊び方が分かります。楽譜も付いているので、初めてのわらべうたでも楽しめます。



まな えほん 学ぶ絵本	『^{あか}赤ちゃんのための^{いろ}色のえほん』
	桑原伸之／作 ^{あか}あすなる書房 ^{えほん}2003年 色をテーマにした赤ちゃんのための絵本。 白いシャツから“もぞもぞ”出てくるのはだあれ？シンプルな色や形、そしてやさしいリズムミカルな言葉が、赤ちゃんを引き付けます。楽しみながら学べる1冊です。
	『1, 2, 3 どうぶつえんへ』 エリック・カール かずのほん ^{かいせいしんぱん}改訂新版 エリック・カール／^{こうせい}構成・^え絵 偕成社 ^{ねん}1989年 汽車に乗って、動物たちが向かうのはどこ・・・？まずはゾウ、次はカバ、お次は・・・？さあ、どんな動物が何匹いるのか数えてみよう！1, 2, 3！ エリック・カールならではの、^{ざんしん}斬新な色使いの動物たちを見ながら数字に触れます。“絵と数字だけ”なのに、とっても楽しい絵本です。
ふくいんかん ようじえほん 福音館の幼児絵本	『くだもの』
	平山和子／^{さく}さく 福音館書店 ^{ねん}1981年 本物そっくりのくだものがずらーり。ページをめくるたびに思わず手を出して食べたくなる、写実的な絵にうっとり。大人も子どももお喜びします。繰り返しのテンポもよく楽しく読み聞かせができる1冊。赤ちゃんは思わず絵本ごとかじりたくなるかも。切って皿にのせたページでは、「はい、どうぞ」と、くだものをすすめたくくなります。
ようじえほん 幼児絵本シリーズ	『くだものなんだ』
	きうちかつ／^{さく・え}さく・え 福音館書店 ^{ねん}2007年 人気絵本『やさいのおなか』『やさいのせなか』に続く、^{たいぼう}待望の第3弾。普段見慣れている果物が、いつもと違う角度から表現されていて、野菜や果物に興味を持たせるのにはぴったりなこのシリーズ。クイズのような形式なので、幅広い年齢層で楽しむことができます。

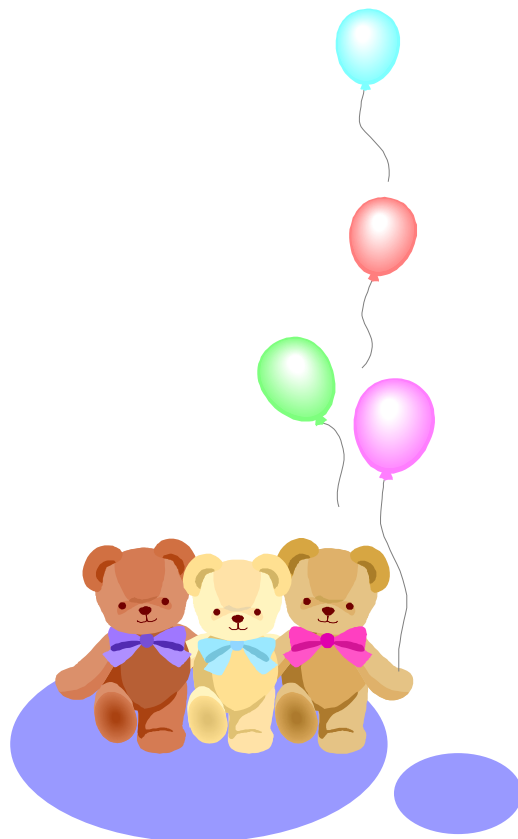
0・1・2 えほん	『だれかな？だれかな？』
	なかやみわ／さく 福音館書店 2003年 「だれかな？だれかな？」と呼びかけながらページをめくると、ねずみやうさぎなど、かわいい動物たちが飛び出します。 繰り返しのリズムが、とても心地よく、優しい色使いも赤ちゃんの心をとらえる絵本です。
ママといっしょ	『ちがうのだあれ』
	なかむらまきえ／ぶん 林健造／え ひさかたチャイルド 2006年 くじらが4頭います。そっくりだけど・・・。 「ちがうのだあれ、わかるかな」 カメが21匹います。みんな同じに見えるけど・・・。 「ちがうのだあれ、さがしてね」 ママと一緒に「ちがい」を探してみましょう。どこかわかるかな？
とことこえほん	『なーんだなんだ』
	カズコG。ストーン／さく 童心社 2004年 かわいいパンダの顔が「なーんだなんだ」の言葉とともに徐々に飛び出し、最後のページでは表情豊かなパンダがはっきりと、絵本いっぱいに見えます。 赤ちゃんに投げかける言葉のリズム感から、心地よい優しさが伝わります。
主婦の友 はじめてブックシリーズ	『ママのたからもの』
	マーティン・オーボーン／さく イングリッド・ゴドン／え 主婦の友社 2005年 数え歌のように数を数えます。「にこにこ笑顔が一つ」「キラキラおめめが二つ」「三つ、四つと数えて十まで数えました。全部合わせると何のことかな？ それは世界でたった一人の「ママの大事な宝物！」
幼児絵本シリーズ	『やさいのおなか』
	きうちかつ／さく・え 福音館書店 1997年 誰でも知っているいろいろな野菜を、断面からとらえた楽しい絵本。「これなあに」とはじまるので、クイズ形式で楽しめます。 ページをめくるたびにいろいろな「野菜のおなか」が顔を出す、楽しく学べる絵本。



	『あぶないよ』 フランチェスコ・ピトー／さく ベルナデット・ジェルベ／え ブロンズ新社 2002年 洗濯機でかくれんぼ、テーブルクロスでパラシュート……。生活の中には子どもが興味を持つ「あぶないよ」が溢れてる！たくさんある「あぶないよ」と「人生の楽しみ」を優しく教えてくれる1冊です。
こんにちはえほん ちいさないっぽ 	『いっぽくんのごめんね』 とよたかずひこ／作 ポプラ社 2006年 なかなか言えない「ごめんね」のひとこと。遊びを通して小さい時から身につけるタイミングを、かわいい絵で優しく伝えます。仲良くするってどういうこと？ 「ごめんね」は、どういう時に言うのかな？ 特別に語らなくても、そっと読み聞かせするだけで、自然とその習慣が身につく絵本です。
いやだいやだの絵本 	『いやだいやだ』 せな けいこ／さく・え 福音館書店 1989年 なんでもすぐに、「いやだいやだ」って言うルルちゃん。それならおかあさんも、おやつも、大事なくまちゃんだって、ルルちゃんに「いやだ」っていうよ！ そしたらルルちゃんはどうするの？ ルルちゃんと同じように「いやだ」を連発する時期のお子さんと一緒に絵本を読んで、その答えを考えてみませんか。
くまくんの絵本 	『おふろだ、おふろだ！』 わたなべしげお／ぶん おおともやすお／え 福音館書店 1986年 どろんこになってしまったくまくん。だけどその後は大好きなパパと大好きなお風呂に入ります。 くまくんのお風呂での様子がとてもほほえましく、お風呂ぎらいな子どもたちにも、その楽しさがたくさん伝わる絵本です。お父さんとこれからお風呂！の前に読んであげたい1冊。

できるよできる	『しっこっこ』 ^{かいていしんぱん} 改訂新版 西内ミナミ／さく ^{わかやましずこ} 和歌山静子／え ^{かいせいしゃ} 偕成社 1999年  虫も犬も象も・・・みんな、おしっこをします。アヒルの補助トイレがトイレに誘ってくれて、主人公の「ゆうちゃん」もトイレで、上手におしっこできました。 リズムカルでテンポがよく、とても読みやすい絵本です。子どもたちが自分もトイレでおしっこしてみようと思えるような、トイレトレーニングにぴったりの楽しい1冊。
くまくんの絵本	『どうすればいいのかな?』 わたなべしげお／ぶん おおともやすお／え ^{ふくいんかんしょうてん} 福音館書店 1988年  『シャツをはいたらどうなる?』『パンツを着たら?』さあ、くまくん、きちんとお出かけ準備できるかな? 間違っちゃって大丈夫。間違って、考えて、答えを見つけて・・・一日一日、どんどん成長する子どもたちへ送りたい1冊。くまくんと一緒に『どうすればいいのかな?』を見つけよう!
まっついりこあかちゃんのほん	『ばいばい』 まっついりこ／作・絵 ^{かいせいしゃ} 偕成社 2001年  いろいろな動物たちが「こんにちは」とやって来て、「ばいばい」といって帰って行きます。遊びながら、あいさつを自然に覚えられます。子どもたちに楽しくあいさつを教える1冊です。安心・安全な厚紙絵本だから、どんどんめくって楽しもう!
	『はみがきごっこ』 きむらゆういち／さく ^{ながの} 長野ヒデ子／え ^{こうせいしゅつぱんしゃ} 佼成出版社 2005年  とってもおいしいケーキを食べたあこちゃんに歯ブラシを渡したら、ワニさん・うさぎさん・くまさん・だるまちゃんのお口をシャカシャカしてあげました。みんな「とってもいいきもち!」というので、あこちゃんもママのお手本を見ながらシャカシャカします。うがいをしたら、はみがきおしまい!! 「とってもいいきもち!」
あかちゃんのあそびえほん	『ひとりでうんちできるかな』 きむらゆういち／さく ^{かいせいしゃ} 偕成社 1989年  役に立ってとても楽しい!という評判で、ロングセラーを続けているこの絵本。「トイレトレーニング中」「トイレトレーニングを始めようとしている」というお子さんにオススメです。しかけもあるので、楽しく遊びながらトイレでのうんちの仕方を覚えられます。

主婦の友 はじめてブックシリーズ	『ほーらね できたよ』
	片山令子／作 はたこうしろう／絵 主婦の友社 2007年 お着替えだって、食事だって、みーんな「自分で」やりたい。 どんな赤ちゃんも、そんなふうに思っています。 一緒に読みながら、遊びながら、いろんなことを楽しく体験できる絵本です。思わず抱きしめたくなる1冊です。
かがくのとも傑作集 	『みんなうんち』 五味太郎／さく 福音館書店 1992年 動物、鳥、魚、生きているものは「みんなうんち」するんだよ、と優しく教えてくれます。大きい体の生き物から小さい体の生き物、みんなそれぞれ違ったスタイルで違った形のうんちをします。排泄の大切さと習慣を、幼児が正しく理解できるように比較しながら伝えるしつけ絵本です。





し ぜ ん 自然とあそぼう



きせつ えほん
～季節・くだもの・やさいの絵本～



き せ つ え ほ ん 季節の絵本

ふくいんかん えほん 福音館あかちゃんの絵本	『おつきさまこんばんは』
	はやめきこ さく ふくいんかんしょてん ねん 林明子／作 福音館書店 1986年 くら くら よそら おお つきさま すこ かお だ 暗い暗い夜空に大きなお月様が少しづつ顔を出していきます。 お月さまの笑顔がいっぱいになった時、その優しい光に包まれ ながら夜のごあいさつ、「おつきさまこんばんは」。でも、時々 意地悪な雲がお月さまをかくします。 お月さまの豊かな表情の繰り返しがとても楽しいです。
	『木のうた』 イエラ・マリ／さく ほるぷ出版 ねん 1977年 ゆき ひ しず けさ、も え い づ る しんめ きせつ あたら う まれる いのち 雪の日の静けさ、萌え出づる新芽の季節、新しく生まれる命の ざわめき、実りの豊かさ、そしてまた音のない雪の世界へ……。 ページをめくるとに小さな絵本からあふれ出す“命”。文字に よる説明がなくても、巡る自然の営みが見えてくる美しい絵本。 赤ちゃんが初めて触れる“知識絵本”にもお薦めのロングセラー。
こぐまちゃんえほん 	『こぐまちゃんのみずあそび』 わかやまけん／絵 森比左志・わだよしおみ／著 こぐま社 ねん 1971年 はな みず お花に水をあげるお仕事をしていたこぐまちゃん。じょうろの つぎはホースを持ってきて、楽しい水遊びが始まった！30年以上 にわたって読み継がれるロングセラー絵本。テンポの良い言葉の リズム、絵のシンプルな線とはっきりした色使いがとても印象的。 こぐまちゃんと一緒に、お水でちゃぶちゃぶ遊びたくなる一冊。
0・1・2 えほん	『ごろんごゆきだるま』
	たむらしげる／作 ふくいんかんしょてん ねん 福音館書店 2007年 ふわふわ雪が降ってきて、ごろごろ転がったら……。あれれ？ 雪だるまになっちゃった……。！ 言葉や絵はとてもシンプルですが、手縫いの布を原画にした 手作りの温かさが伝わる絵本です。“どすん どこん どたん” “ずででん”など、擬音も楽しい1冊です。

ようじえほん 幼児絵本シリーズ	『ひまわり』 わかやましずこ さく ふくいんかんしよてん 2006年 種を土にまいてからひまわりが成長する様子が順番に描かれています。ひまわりは太陽に向かって伸びていきます。時には曇りの日、時には雨、風、月の照らす夜も「どんどこどんどこ」大きくなっていきます。 縦に開く絵本で、ひまわりの成長をより強く感じられます。
--------------------	---

えほん
くだもの・やさいの絵本

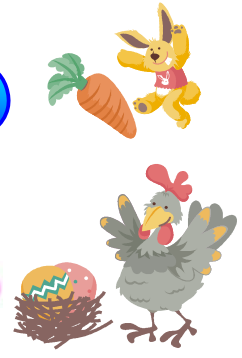


ふくいんかん 福音館の幼児絵本	『いちご』 ひらやまかずこ さく ふくいんかんしよてん 1989年 早くいちごが食べたいこどもの呼びかけに、応えるいちごたち。かわいらしい会話と一緒に、ページをおってどんどん育ついちごの生育も楽しくわかる。雪に埋もれたいちごはやがて芽を出し、花を咲かせ実をつけ、そして……。リアルないちごの絵のおいしそうなこと！最後のページでは、一緒に読んで子どもたちに“はい、どーぞ”と食べさせる、まねっこ遊びもできますよ。
ようじえほん 幼児絵本シリーズ	『くだものだもの』 いしづ ちひろ／文 やまむらこうじ／絵 ふくいんかんしよてん 2006年 かわいい顔のおいしそうでだものたちが、真夏の海水浴場でユーモラスな行動をします。小さな子どもも口ずさめるリズムカルな言葉がいっぱい溢れる言葉あそび絵本。鮮やかな色とりどりのリアルなくだものたちを見ているだけで笑えます。声に出して読んでほしい1冊です。
	『バナナです』 かわばたまこと さく ふんかしつばんさく 1984年 読んでいると、思わずおやつに食べたくなる、そんなくだものシリーズ絵本。バナナのいろいろな状態を知りながら、楽しくおいしさの秘密を知ることができます。この他に、いちご、りんごとシリーズが続きます。どの本を手にしてもそのおいしさが、繰り返されるフレーズから伝わります。
ふくいんかん 福音館の幼児絵本	『やさい』 ひらやまかずこ さく ふくいんかんしよてん 1982年 だいこん、キャベツ、トマト、ほうれん草、さつまいも……。畑でみずみずしく、新鮮に、大きく育ちました。八百屋さんに並んだ姿もおいしそうです。さつまいもを焼き芋にすると、ホックホク。さあ、「いただきます。」



すきすきどうぶつ

どうぶつ えほん
～動物の絵本～



	『いいおかお』 さえぐさひろこ／文 アリス館 2004年 かわいい顔やおもしろい顔、たくさんの動物の「いいおかお」を集めたこの絵本は、ページごとに表情豊かな動物が瞬間的に写されています。どのページも動物の暖かさや優しさ、ぬくもりが伝わり、思わず手を伸ばし触ってみたいくなります。 親子でゆっくり見てほしい、そんな写真絵本です。
	『ねんね』 さえぐさひろこ／文 アリス館 2004年 「あれあれ、動物さん ねんねしてるよ」。ライオン、リス、キツネ……。動物の寝ている姿を集めた、かわいい写真絵本。スヤスヤ眠っている動物たちの寝息が伝わってきそうです。 赤ちゃんに、おやすみ前にそっと静かに読み聞かせしてほしい1冊です。『いいおかお』と同じシリーズです。
福音館あかちゃんの絵本 	『いぬが いっぱい』 グレース・スカル／さく やぶきみちこ／やく 福音館書店 1986年 絵本の中に犬がいっぱい。 思わず赤ちゃんが「ワンワン！」と声に出して喜ぶ1冊です。 落ち着いた色使いのイラストは、赤ちゃんだけでなくおとなの心までも和ませてくれる絵本です。
福音館あかちゃんの絵本 	『ねこが いっぱい』 グレース・スカル／さく やぶきみちこ／やく 福音館書店 1986年 犬とねこは赤ちゃんの一番身近にいる動物です。 のんびりやのねこ、太ったねこ、眠そうなねこなどが描かれています。のびやかで楽しそうなねこたちが、いっぱい登場します。 『いぬが いっぱい』と同じシリーズの絵本です。

	『いるいる だあれ』
	いわごう ひ で こ 岩合日出子／ぶん いわごうみつあき 岩合光昭／しゃしん ふくいんかんしよてん 福音館書店 2007年 『はながながい きばもながい おなかはおおきい だあれ』。そこにいるのが誰か、わかるかな？美しい影絵のような写真と、やさしいナゾナゾ言葉から、なんの動物かを当てる写真絵本。親子が一緒に写る答えのページもとても愛らしく、ただ見るだけでも充分に楽しめる1冊。巻末に、登場した動物の解説あり。
0・1・2えほん	『ここよここよ』
	かんざわとしこ／ぶん やぶうちまさゆき／え ふくいんかんしよてん 福音館書店 2003年 「どこにいるの？」の呼びかけに「ここよここよ」とお母さんのかけに隠れていた動物の赤ちゃんが姿を現します。 にわとり、カンガルー、オランウータン・・・どの親子からもたくさんの愛情を感じる絵本です。
ちゅうたのはてなえほん	『このしっぽだあれ？』ちゅうたのはてなえほん
	いしかわこうじ／作・絵 こうだんしゃ 講談社 2007年 ねずみのちゅうたくと一緒にしっぽの持ち主を当てましょう。「うずまきぐるぐる」「まるくてふわふわ」・・・。 ヒントから、しっぽの持ち主がわかるかな？ かわいい絵と軽快なテンポの、楽しい絵本です。
おおきなながく	『このはなだれの？』
	ほりひろし かんしゅう 堀浩／監修 うちやまあきら しゃしんさつえい 写真撮影 ひさかたチャイルド 2006年 いろいろな動物の“鼻”が原寸大で出てきます。写真がクイズ形式で出されているので、身近な動物から動物園に行かなければ見れない動物まで、子どもと遊びながら読める1冊です。 本を読んだ後、動物園に行き観察したくなる、そんな楽しい大型写真絵本です。
はじめてのしぜんえほん	『すきすきどうぶつ』
	いまもりみつこ 今森光彦／さく いまもりようすけ 今森洋輔／え どうしんしゃ 童心社 2006年 犬さんはかけっこが大好きです。りすさんはどんぐりが大好きで、お口のポケットにいっぱいどんぐりを詰め込みます。ハムスターくんは滑車が好き、うさぎさんはにんじんが好き・・・さて、こねこさんは何が好き？ 動物とその動物の好きなことや物を紹介しています。

	『どうぶつにふくをきせてはいけません』
	ジュディ・バレット／文 ロン・バレット／画 ふしみみさを／訳 朔北社 2005年 はりねずみに、ヒラヒラのワンピースを着せてはいけません。ラクダやヘビやニワトリにも服を着せてはいけません。どうしていけないのかは読んでのお楽しみです。 動物たちは服など着ないけれど、もし着せてみたら？・・・と想像して、思わず笑ってしまう1冊です。
ふくいんかん ようじ えほん 福音館の幼児絵本	『どうぶつのおかあさん』
	こもりあつし／ぶん やぶうちまさゆき／え 福音館書店 1981年 ねこ、ライオン、さる。小さな子どもたちの興味を引く動物が次々と登場。動物のお母さんの優しい様子を本物そっくりの挿絵でわかりやすく解説します。いろいろな動物たちのだっこの様子がとてもよくわかる、親子のほほえましい姿を伝える愛情溢れる絵本です。子どもたちが初めて出会う動物の絵本に最適です。
0・1・2えほん	『もうおきるかな？』
	まつのまさこ／ぶん やぶうちまさゆき／え 福音館書店 1998年 動物の親子がいっしょにぐっすり眠っています。「もうおきるかな？」と、1ページ1ページ、子どもに語りかけながら、ゆっくり静かに読む絵本です。うさぎやゾウの親子が、「おきるかな」の後に散歩に出たりします。 ほのぼのとした気分が味わえます。



17

	『おとうとのおっぱい』
	みやにしたつや／作・絵 教育画劇 2007年 おっぱいが大好きな小さい弟。おっぱいふくふく、すべすべ、ぷくぷく、ちゅうちゅう…いつだって弟のおっぱいだけど、弟が寝ている時は僕の物。 弟を優しく見守るお兄ちゃんが健気に感じる一冊です。
こうだんしゃ ほんやくえほん 講談社の翻訳絵本 ピュア・セレクション	『おやすみのキス』
	カレン・カッツ／作 石津ちひろ／訳 講談社 2003年 かわいい女の子の赤ちゃんが、眠くてぐずっています。赤ちゃんが眠れるよう“おやすみのキス”をしましょう。ママ、パパ、おばあちゃんが赤ちゃんの体に10回ずつ。 アメリカで大人気！おやすみ前に子どもに読んであげたい絵本です。家族の愛情とキスを注がれた赤ちゃんが眠りにつく本。
	『おんなじおんなじ』
	多田ヒロシ／著 こぐま社 1975年 靴に帽子、おもちゃにカエル？・・・何から何までおんなじものを持ってるコブタの“ぶう”とコウサギの“びよん”のお話。 見やすくかわいい絵と子どもが好きな繰り返し言葉がシンプルに楽しい。ページをめくりながら「おんなじおんなじ！」って大きな声で言ってみると更に楽しい！ おんなじでも、違うところあっても、2人はやっぱり明日も一緒！
	『ぎゅっ』
	ジェズ・オールバラ／作・絵 徳間書店 2000年 散歩をしていたおさるのジョジョくん。いろいろな動物のみんなが幸せそうに「ぎゅっ」ってしている場面を見たら、ママが恋しくなりました。 さて、ジョジョくん、無事ママに「ぎゅっ」としてもらえるかな？ 読んだ後、親子で「ぎゅっ」としたくなる絵本です。
ふくいんかん ようじえほん 福音館の幼児絵本	『くろねこかあさん』
	東君平／さく 福音館書店 1990年 たくさんの赤ちゃんを育てる黒猫のお母さんは、大奮闘中！その様子がリズムカルな言葉で楽しく表現されています。 切り絵で白と黒のコントラストがいっそう引き立ち、シンプルな中にも遊び心満載の絵本です。

14ひきのシリーズ	『14ひきのあさごはん』
	いわむらかずお／^{さく} 童心社 1983^{ねん} 14^{ひき}みんな家族。おじいちゃん、おばあちゃん、おかあさん、おとうさん、そしてきょうだい10^{ひき}。家族のつながりや役割、そして何より大切な愛情がいっぱい溢れます。 助けあうこと、思いやること、家族のつながりから、たくさんのことが^{まな}べます。
	『だっこして』
	エクトル・シエラ／^{ぶん} 村上康成／^え 校成出版社 2007^{ねん} おかあだこ（お母さんだこ）が、何をしていようと“だっこ”をせがむちっちゃいたこちゃん。ある日お出かけ先でイルカの親子に出会ったたこちゃんは……。子どもが一生懸命考えて考えて大きくなっていく姿がワクワクとても嬉しくなる、素敵な絵本です。 たこちゃんの足は8本、おかあだこと2^{ふたり}で16^{ほん}本、キスは100回。さて、もっとたくさんなのは、一体なかに……。？
ちやうしんた 長新太のねえねえ・えほん	『だっこだっこねえだっこ』
	長 新太／^{さく} ポプラ社 2005^{ねん} “にやんにやん にやんにやん ねえだっこ”・・・これは猫の親子。では、“ふかふか ふかふか ねえだっこ” “くつくくくくつ ねえだっこ” っていうのは、一体どんな親子？ シュールだけれどとっても優しい、長新太ワールドへようこそ。繰り返す言葉のリズムと、唯一無二の鮮やかな色使いで赤ちゃんの目を惹きつける絵本です。 同シリーズに“おんぶ” “あんよ”あり。どちらもおすすめです。
こどものとも ^{えほん} 絵本	『ちよっとだけ』
	瀧村有子／^{さく} 鈴木永子／^え 福音館書店 2007^{ねん} おうちに赤ちゃんがやってきました。今日からお姉ちゃんだから頑張るなっちゃん。でも、お母さんに「ちよっとだけ」手を貸してほしいことばかり・・・ “なんでも一人で”は、まだまだ難しい。この幼心が見事に描かれた内容は、子育てのお母さんにはぜひ手にしてほしい一冊。子どもの「ちよっとだけ」の心を知ってください。
0・1・2えほん	『とってください』
	福知伸夫／^{さく} 福音館書店 2003^{ねん} カメがサルやハトに「とってください」と頼むと、木からリンゴやお花を取ってくれます。取ってもらったカメは「ありがとう」と言います。 感謝の気持ちが伝わる優しさいっぱいの絵本です。

	『ねえあそぼ』
	まど・みちお／文 ましませつこ／絵 こぐま社 2007年 「ねえあそぼ」幼いこどもの呼びかけで、くま・うさぎ・ぞう、それぞれの親子が楽しく遊んでいます。お父さん、お母さんにいっぱい遊んでほしい幼い子どもの気持ちがたくさん込められた絵本。読み終えた後は優しくお遊び。 子どもと触れ合う大切なひとときを、じっくり過ごしてほしい、そんな願いが感じられる1冊です。
	『ねえだっこして』
	竹下文子／文 田中清代／絵 金の星社 2004年 かわいがられていた猫が、赤ちゃんの誕生によって少し違ってきた環境を、人間の家族同様に見つめます。朝も昼も夜も、いつも赤ちゃんにかかりきりのお母さん。ちょっとだけわがママを言いたい気持ちが日ごと募ります。ちょっとだけでいい、こっちを向いて、「ねえだっこして」。幼い心の欲求が、猫に変わり表現された、優しさが伝わる絵本です。
	『パパだいすき』
	セバスチャン・ブラウン／さく・え 徳間書店 2007年 パパはいつもあそんでくれる。ぎゅっ、てだっこしてくれる。パパがいれば、あんしん。 クマの父と子の姿を、優しさあふれる絵で描いた、心あたたまる絵本です。読み聞かせをする時は、子どもを膝の上に乗せて読んであげてください。
	『ママだいすき』
	まど・みちお／文 ましませつこ／絵 こぐま社 2002年 ちいさい子がママを大好きなのは、動物だって人間だっておんなじです。おっぱい飲んだりお話したり、一緒にお出かけしたり。楽しく幸せそうな動物の親子の姿に、詩人まど・みちおが優しい言葉をつけました。思わず頬も緩みます。ホラ、あなたと赤ちゃんも、彼らとおんなじように、いつも一緒にいませんか？
	『わたしの』
	三浦太郎／作・絵 こぐま社 2007年 自分のものがしっかりわかるようになる時期の子どもに、ゆっくりと読んで聞かせたい・・・そんな絵本です。自分のものがわかるようになる子どものうれしさと、その成長過程を喜ぶ親の笑顔が本を通して味わえる1冊です。



《あ行》	あかちゃんから遊ぶわらべうたあそび 5 5	5 p
	あかちゃんとお母さんのあそびうたえほん	6
	あかちゃんのおと	2
	あかちゃんのごきげんがよくなる 1 2 のわらべうたえほん . .	5
	あかちゃんのための色のえほん	7
	あがりめさがりめ	6
	あっぷっぷ	2
	あぶないよ	9
	いいおかお	14
	いちご	13
	1, 2, 3 どうぶつえんへ	7
	いっぽくんのごめんね	9
	いないいないばあ あそび	4
	いぬがいっぱい	14
	いやだいやだ	9
	いるいるだあれ	15
	おつきさまこんばんは	12
	おっとっと	17
	おっぱい	17
	おとうさん	17
	おとうさんあそぼう	17
	おとうとのおっぱい	18
	おふろだ、おふろだ！	9
	おやすみのキッス	18
	おんなじおんなじ	18

《か行》	木のうた	12
	ぎゅっ	18
	くだもの	7
	くだものだもの	13
	くだものなんだ	7



くつついた・・・・・・・・・・・・・・・・	2 p
くろねこかあさん・・・・・・・・	18
こぐまちゃんのみずあそび・・・・・・・・	12
ここよここよ・・・・・・・・	15
このしっぽだあれ？・・・・・・・・	15
このはなだれの？・・・・・・・・	15
ごろんごゆきだるま・・・・・・・・	12

＊《さ行》＊

しっこっこ・・・・・・・・	10
14ひきのあさごはん・・・・・・・・	19
じゃあじゃあびりびり・・・・・・・・	2
すきすきどうぶつ・・・・・・・・	15

＊《た行》＊

だっこ！・・・・・・・・	4
だっこして・・・・・・・・	19
だっこだっこねえだっこ・・・・・・・・	19
だれかな？だれかな？・・・・・・・・	8
ちがうのだあれ・・・・・・・・	8
ちょっとだけ・・・・・・・・	19
つみき・・・・・・・・	3
手あそび ひきか 百科・・・・・・・・	6
どうすればいいのかな？・・・・・・・・	10
どうぶつかくれんぼ・・・・・・・・	4
どうぶつにふくをきせてはいけません・・・・・・・・	16
どうぶつのおかあさん・・・・・・・・	16
とってください・・・・・・・・	19
とつとことつとこ・・・・・・・・	3
ととけっこう よがあけた・・・・・・・・	5

＊《な行》＊

なーんだなんだ・・・・・・・・	8
にほんのわらべうた・・・・・・・・	5
ねえあそぼ・・・・・・・・	20
ねえだっこして・・・・・・・・	20
ねこがいっぱい・・・・・・・・	14
ねんね・・・・・・・・	14

《は行》	ばいばい	10 p
	バナナです	13
	パパだいすき	20
	はみがきごっこ	10
	ひとりでうんちできるかな	10
	ひまわり	13
	ぴょーん	3
	ほーらね できたよ	11
	ぼんぼんポコポコ	3

《ま行》	ママだいすき	20
	ママのたからもの	8
	まり	3
	みんなうんち	11
	みんなで楽しい手あそび	6
	目あそび・手あそび・足あそび	6
	めんめんばあ	4
	もうおきるかな？	16
	もこもこもこ	4

《や行》	やさい	13
	やさいのおなか	8

《わ行》	わたしの	20
------	------	----





【Bブロック】

みなみ しりつくしがたとしよかん
南アルプス市立櫛形図書館
みなみ しりつしらねとうげんとしよかん
南アルプス市立白根桃源図書館
みなみ しりつはった としよかん
南アルプス市立八田ふれあい図書館
みなみ しりつ としよかん
南アルプス市立わかさ図書館
みなみ しりつこうさいとしよかん
南アルプス市立甲西図書館
みのぶちようりつとしよかん
身延町立図書館
なんぶちようりつなんぶとしよかん
南部町立南部図書館
かじかざわちようりついいんかいとしよしつ
鰯沢町教育委員会図書室
ますほちようりつとしよかん
増穂町民図書館
いちかわみさとちようりつとしよかん
市川三郷町立図書館
いちかわみさとちようりつとしよかんみたまぶんかん
市川三郷町立図書館三珠分館
いちかわみさとちようりつとしよかんろうこうぶんかん
市川三郷町立図書館六郷分館

【Dブロック】

やまなしけんりつとしよかん
山梨県立図書館
こうふしりつとしよかん
甲府市立図書館
ちゅうおうしりつたとみとしよかん
中央市立田富図書館
ちゅうおうしりつたまほしょうがいがくしゅうかん
中央市立玉穂生涯学習館
ちゅうおうしりつとよみとしよかん
中央市立豊富図書館 (分館)
しょうわちようりつとしよかん
昭和町立図書館

【Cブロック】

やまなししりつとしよかん
山梨市立図書館
ふえふきしりついわとしよかん
笛吹市石和図書館
ふえふきしりついちみやとしよかん
笛吹市一宮図書館
ふえふきしりつかすがい としよかん
笛吹市春日居ふるさと図書館
ふえふきしりつみさかとしよかん
笛吹市御坂図書館
こうしゅうしりつかつぬまとしよかん
甲州市立勝沼図書館
こうしゅうしりつえんざんとしよかん
甲州市立塩山図書館
こうしゅうしりつやまととしよかん
甲州市立大和図書館

【Eブロック】

にらさきしりつとしよかん
韭崎市立図書館
ほくとしちゅうおうとしよかん
北杜市中央図書館
ほくとしもり としよかん
北杜市すたま森の図書館
ほくとし としよかん
北杜市たかね図書館
ほくとし としよかん
北杜市ながさか図書館
ほくとし としよかん
北杜市ライブラリーはくしゅう
ほくとし としよかん
北杜市むかわ図書館
ほくとしこぶちざわとしよかん
北杜市小淵沢図書館
ほくとしあけのとしよかん
北杜市明野図書館
かいしりつりゅうおうとしよかん
甲斐市立竜王図書館
かいしりつしきしまとしよかん
甲斐市立敷島図書館
かいしりつふたばとしよかん
甲斐市立双葉図書館



* * * * *

0・1・2歳に贈ります！

* * * * *



* * * * *
絵本の世界へようこそ！
* * * * *